

〔1〕

第100号

広報かもう

人口等の推移

43年12月1日現在

総人口10,370人

男4,843人女5,536人

世帯数3,192戸



No. 1

昭和44年

1月1日

蒲生町役場



美しく、しかも力強くはばたくサギ。しかし、このサギにもあすにそなえての、きびしい自然とのたたかいがあります。わたしたちのくらしも、あすの飛躍にそなえる心がけがあってこそ、明るく豊かな町をきずくことができるのです。

とじると便利です

年頭の所感

町長 小山田 政弘

明治百年町制四十周年の意義ある記念すべき年を送り今年鳥の羽ばたきも勇ましい飛躍のとり年を迎えたことはまたまことにめでたいことであります。

町民の皆さん明けましておめでとうございます。昨年は明治百年記念式典と町制四十周年祝賀を催し、いろいろの行事を行い、先人の偉大な業績をたたえ、かえりみると共に、その遺産である経験と教訓を現代に生かし、更に視野を広くして新世紀への歩みを正しく確乎としたものとする決意を新たにしたのであります。そしてこれに御協力をたまわりました各種機関団体、小中学校児童生徒その他老幼男女のすべての町民の皆さんに対し又国分市始

良町、鹿児島実業高校の御厚意もふくめてここにあらためて深い感謝をささげたいと思います。

この大行事をかくも盛大に意義深く成功させていたたいた実績こそは蒲生町の綜合社会教育の輝やかしい成果であると信じます。全町民の心のよりどころとなる町民憲章を全町民の意志を結集して制定した意義もまた記念すべきことであります。町教育委員会編集の蒲生小中学校、蒲生高校の文集「かも」第四号をよく読み味わつてみますと、次の百年の担い手である若き世代の諸君が、明治百年にあたりわたしたちの郷土蒲生を更に日本を正しく見つめ、新しい希望をこめてよりよい未来をつくるための

たくましい意欲と熱意のあふれていることがわかり強く心をうたれました。この上ともからだをきたえ強い心で根性の努力でがんばって下さい。編集委員の先生方の御苦勞に対し感謝申し上げます。

次に昭和四十三年度町政諸般をふりかえりながら十四年の元旦にあたり一年の計は元旦にありということと考えますとき、これをしてかれをしおえてかくしてと、年のはじめはたのしかりけり。と町政の上でも希望に町民の皆さんの胸をふくらませなければならぬいと真剣に考える次第であります。行政の上ではやりたいと思うこと、やらなければならぬことがあるわけですから、蒲生町といえども巡視してみますと中々広いのであります。地域にはそれぞれの要求があり、又要求の権利もあることも十分承知しており、これにこ

たえなければならぬと思ふのですが一時に全部の要求にこたえることが出来な

み重ねて行くことを誓いた

の御協力をお願いしたいと思ひます。環境整備、衛生的な清潔な美しい町づくり

求にこたえることが出来なことを申しわけなく思っています。そして時代の大きな流れにおくれないうやねばならないことの順序を間違えないために町議会があると思ひます。

町政の重点施策は広報かもうで報告申し上げているつもりであります。紙面の都合もありますので簡単に申し上げます。統合中学校の建設、前の郷川河川改修の継続事業の完成への努力、林業構造改善事業の最終年度に当りその有終の美をもって完成を期したいこと、過疎対策の一環としての道路の改修舗装に努力すること、県道については

の御協力をお願いしたいと思ひます。環境整備、衛生的な清潔な美しい町づくりのために隣接町と提携して現在検討を続けているのであります。農政の行方については中々むづかしい問題が山積していることとありますが林業を含めて基本的な産業でありますので本町の实体特性をふまえながら国の施策にも順応しながら正しい確かな方向をきめることに努力してまいりたいと思ひます。鷹プラスチック工場の誘致に引続き公害のない町にプラスになるものの誘致には、今後も努力いたします。要するに町民の所得の向上と住民の福祉をはかるために皆様と一体となつて前進したいと思ひます日本一の大楠のように根強い明るく豊かな明日の蒲生町を築いていこうではありませんか。

希望に町民の皆さんの胸をふくらませなければならぬいと真剣に考える次第であります。行政の上ではやりたいと思うこと、やらなければならぬことがあるわけですから、蒲生町といえども巡視してみますと中々広いのであります。地域にはそれぞれの要求があり、又要求の権利もあることも十分承知しており、これにこ

民の期待にこたえるゆえんではないと思ひます。行政以前の問題として政治の姿勢を正すことが為政者たるものの第一義であると思ひます。このことについて昭和四十四年の初頭に当り、先ずわれわれはもっともつと真剣に反省し全体の奉仕者としての自覚と努力を積

路愛護の趣旨にそつて一層

※ ※ ※ ※

※ ※ ※ ※

年頭にあたって

議長 国生文夫

昭和四十四年の新春を迎えるにあたり、町議会を代表して謹んで町民、皆さんの御清福を心から御祈り申し上げます。

一年を回顧してみますと誠に多事多難な年でありましたが、皆さんの御協力に對し厚くお礼申し上げますと思います。

まず明治百年と町制施行四十周年記念の式典と行事は極めて盛大に有意義に行なわれ明治百一年への決意を新にした事は皆さんと共に記憶に生々しいところがあります。

次に統合中学校の校舎も新しい敷地にその偉容を現わし、第一期工事として鉄筋コンクリート三階建の普通教室並びに特別教室の一部が着々と進行し、第二期

工事が四十四年度中に完工明けて四十五年度から新しい統合中学校が開校される運びになりますことを、誠に嬉しく思い、明治百年記念事業として最もふさわしい事業であると信じて居る次第であります。又前郷川のシヨートカット工事のため長い間不便をかけておりました千金橋も永久橋に架け交えられまして、今後地域住民は勿論、町勢発展のために寄与するところ大なるものがあると思うのであります。

一方、農業構造改善事業に引き続き林業構造改善事業としての林道の新設も順調に進捗しておりますが、苦しい財政事情の中からつとめて財源を捻出して道路の改良（舗装）工事が施行

されておりますことは皆様の御承知のところであります。経済の発展は先ず道路からといわれておりますので、道路の整備拡充に更に努力を続けて参りたいと存じます。目まぐるしく進展する社会状況の変化は九州高速従貫道路の新設に伴い県道の整備も急ピッチに進められ、又十三塚原の大型空港の設置等、相まって将来の地域発展の未来図は想像も出来ないものと考えられます。このときにあたって、私達議会にあるもの執行部と共に充分なる協議の下に蒲生町将来のビジョンを樹立し町民の期待にこたえなければならぬと痛感して居るところであります。

又来るべき昭和四十四年度は、農政を取りまく環境は誠にきびしいものがありこれら本町農政の根幹に関する事項だけに今後関係機関と一丸となって真剣に對処しなければならぬもの

と思うのであります。

更に社会経済の発展は、私達町村の過疎に益々拍車をかけ、その様相は深刻となり、中学校の統合に引続き小学校の統合も地区によつてはもはや必至の状態にあると思われませんが、この際父兄は勿論、一般町民の方も「子供達の幸福のために」深い御理解と御協力をお願い申し上げる次第であります。

又最近の生活様式の変化により「ごみ処理施設」や「火葬場の設置」など町村においても身近な問題となつて参りました。これらの問題はいずれも相当の財源を必要としますので、近接町と協議を重ね、これが解決に折角努力中であります。最後に蒲生町としては五十年ぶりにいわれる北地区の大火や、郡内最大といわれた交通事故による死傷者の発生、或は台風十六号による農作物の被害等、予想

外に大きく必ずしも最良の年ではなかったものであります。年であらたりますと共に心を新にして議会としても、蒲生町発展と住民福祉の向上に更に一層の努力をいたしたい所存であります。

自衛官募集

(総務課)

国をささえる 若い力 一、応募資格

それは あなた です 満十八才以上二五才未満

自衛官は、りっぱな社会人です。自衛隊の規律ある団体生活で身につけた技術、責任感や根性は、一般社会においても 広く歓迎されます。もちろん、あなたが希望すれば。自衛隊内で上に進むことができますし、満期除隊になって、一般の民間会社へ勤めるときにも一流会社に有利な条件で、就職することが出来ます。あなたも、希望ある将来に向って応募してみませんか

二、試験科目

中学校卒業程度の筆記試験、身体検査、適性試験、及び口述試験、

なお、現在募集は、いつでも行われていますので、詳しいことは役場総務課に、お問合せ下さい。

新年のあいさつ

教育長 安楽光章

昭和四十四年の輝かしい新春を迎え心から祝詞を申し上げます。

昭和四十三年は近代日本の夜明けともいふべき明治維新からかぞえて百年目という記念すべき年でありましたが、町に於きましても町政四十周年とあわせて、各種の記念行事や、事業が行なわれました。明治百年記念の意義は、あくまでも維新前後における、混沌とした時代に、吾々の先輩の薩摩隼人たちが、国際的な視野に立ちわが身を顧みず日本の将来に思いをはせ、あらゆる苦難を乗り越えて新しい日本の礎を築いたその業績の中から、吾々は勿論、時代を背負う青少年たちが、現代に処し、未来への発展を期する上での教訓を学びとり、更に次の新しい時代へと飛躍する契機とすることにあつたと考えます。

現在の日本の国民生活、

文化の向上、社会情勢の交錯は目ざましいものがあります。また我国の国際的地位の向上とともに、その果すべき役割も、ますます大きくなりつゝあり、この様な事態に対処するとともに、さらに将来の我が国を背負う世代の教育も、一層充実するため教育の内容の改善、刷新も益々必要な事と思ひます。

そこで昭和三十三年に定められました教育課程も改善されましたが、学校教育の基本的な考え方に変わりはなく、一部の秀才を作り上げるのが目的でなく、いわゆる、人づくり、つまりは、個性豊かで円満な人間を普遍的に育成して行くことに変わりはないと考えて居ります。

この目的を達成するために全般的に教育効果を高め、学力水準の向上を図ること

が肝要といえましょう。

教育委員会におきましても学力の充実、向上を重点目標として、一昨年から努力点をしぼり、学校へも強く要請し上げている所であります。その効果を挙げるためにはいくつかの条件がありましようが、教育施設設備の充実もその一つであることは勿論、先生方の教育理念、即ち教師であるという使命感、責任感の上に立っての児童生徒に対する深い愛情、それに父兄の学校教育に対する正しい理解と認識の上に立つ協力、さらにはやる気を持った子どもたちの受け止め方、この三者が一体となって燃え上がる時、教育の最大の効果が収められるのではないでしようか。

生徒数の減少に対処し、さらに以上の上の教育効果の向上を目ざしてこの数年来計画中でありました中学校統合事業も四十四年四月一日より、蒲生、漆、大山

の三中学校を統合した新蒲生中学校が名目発足し、その第一期工事として、普通教室、特別教室、合わせて三・二八八平方メートルの建築が工費九七・一六五千円をもって着々進行中であり、さらに小学校関係におきましても昭和四十四年四月一日より高牧小学校を廢止して蒲生小学校に吸収統合する事を決定した外、その他の小規模校につきましても教育効果の低下を来さない様な適正な規模を維持するための方策を検討中であります。

次に社会教育面におきましては学校教育の効果を側面的に高めるのもその一面ではあります。吾々自身が激しく変貌を続ける社会情勢に正しく対応し得る様な市民性を常に培いつづけるための自主教育がその主目的であり、現在推進中の総合社会教育を主軸とした地区公民館活動にいたしまし

ても、産業振興、過疎対策等行政上の諸問題に即しない事でありますので、お互いに謙虚に反省し、将来に悔いを残さない様努力して参りたいと思ひます。

新春を迎えるにあたり、今年こそは幸多き年でありますように、何卒よろしく御指導、御協力をお願い申し上げます。

あると思ひます。教育全般につきましてその成果を短時日に期待する事はなかなか困難なことでありますが、もしも教育上の条件の中で何物かが不足し

★ ☆ ★

招魂社の社殿並びに

玉垣修繕工事完成

さき程、町民の皆様は招魂社の社殿並びに玉垣の修繕について浄財の御寄附を、

記

一、工事費

一三〇、〇〇〇円

一、寄附額

一〇四、九一〇円

左記のとりの額に達しましたので直に工事に着手十一月十七日完成し秋季大祭を十一月二十日に挙行出来ました事は誠に喜びに絶えません、こゝに皆様方の御

(奉賛会長)